

商工農林水産委員会記録

[第1日目]

1 日 時 平成31年3月14日(木曜日)

開 会 午前 9時57分

散 会 午前10時40分

2 場 所 第3委員会室

3 出席委員 8人

副委員長	高 田 真 里
委 員	泉 英 之
//	金 井 毅 俊
//	大 島 満
//	橋 本 雅 雄
//	松 井 桂 将
//	金 厚 有 豊
//	柞 山 数 男

4 欠席委員 1人

委員長 成 田 光 雄

5 説明のため出席した者

【商工労働部】

部長	大場 一成
部次長	高嶋 善秀
参事（公営競技事務所長）	佐野 浩之
商業労政課長	古西 達也
工業政策課長	片山 正和
観光政策課長	高橋 洋
牛岳温泉スキー場所長	中澤 栄三
商業労政課主幹（調整担当）	飯田 哲

【農林水産部】

部長	松島 十三男
部次長	浅野 朋之
部次長（技術担当）	井水 清智
農林事務所長	浅畑 義仁
参事（農業水産課長）（兼務 営農サポートセンター所長）	本林 成元
参事（農村整備課長）	前田 信康
農政企画課長	池口 昌博
農林事務所農業振興課長	梅田 一好
農林事務所農地林務課長	谷井 政人
農政企画課主幹（調整担当）	山口 佳子

6 職務のため出席した者

【議会事務局】

議事調査課議事係長	中山 崇
議事調査課主査	金井 沙織
議事調査課主任	牧石 真理

7 会議の概要

副委員長 委員長が都合により出席できませんので、私がかわって議事を進めさせていただきます。ただいまから、平成31年3月定例会の商工農林水産委員会を開会いたします。審査に先立ち、委員会記録の署名委員に、金井委員、大島委員を指名いたします。なお、ただいま指名いたしました署名委員が欠席の場合は、当日出席の年長委員にお願いいたします。当委員会に付託されました各案件の審査につきましては、各部局単位とし、お手元に配付してあります委員会審査順序のとおり行う予定であります。本日は、商工労働部、農林水産部の補正予算等分の議案の審査を行いますが、質疑については、議案に直接関係あるものだけをお願いいたします。なお、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、質疑・答弁及び説明については、簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。これより、商工労働部所管分の議案の審査を行います。議案第62号 平成30年度富山市一般会計補正予算（第4号）、第1条歳入歳出予算の

補正中、歳出第7款商工費、第3条繰越明許費の補正中、第7款商工費、第4条債務負担行為の補正中、商工労働部所管分、
議案第69号 平成30年度富山市企業団地造成事業特別会計補正予算（第3号）、
議案第70号 平成30年度富山市白樺ハイツ事業特別会計補正予算（第1号）、
議案第71号 平成30年度富山市牛岳温泉スキー場事業特別会計補正予算（第1号）、
議案第72号 平成30年度富山市競輪事業特別会計補正予算（第1号）、
議案第76号 工事請負契約締結の件（第2期呉羽南部企業団地整地（その4）工事）、
議案第77号 工事請負契約締結の件（第2期呉羽南部企業団地整地（その5）工事）、
議案第78号 工事請負契約締結の件（第2期呉羽南部企業団地1号調整池築造（その2）工事）、
議案第82号 富山市新産業支援センターの指定管理者の指定の件、
議案第83号 富山市白樺ハイツの指定管理者の指定の件、
以上10件を、一括議題といたします。
これより、当局の説明を求めます。

商工労働部長 〔挨拶〕

商工労働部次長 〔議案第62号中
商工労働部所管分の概要について、
議案第71号の概要について、
議案第72号の概要について、
議案説明資料により説明〕

商業労政課長 〔議案第62号中
富山市プレミアム付商品券発行事業について、
議案説明資料により説明〕

牛岳温泉スキー場所長 〔議案第71号について、
議案説明資料により説明〕

工業政策課長 〔議案第62号中
富山市新産業支援センターの指定管理者の指
定について、
議案第82号について、
議案説明資料により説明〕

観光政策課長 〔議案第70号について、
議案第83号について、
議案説明資料により説明〕

商業労政課長 〔議案第62号中
繰越明許費について、
議案書により説明〕

工業政策課長 〔議案第69号について、
議案第76号について、
議案第77号について、
議案第78号について、
議案書により説明〕

副委員長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

泉委員 白樺ハイツについてお伺いします。指定管理者の管理運営費については、来年度より毎年500万円くらいずつ減額されるということで理解しましたが、今まで5年だった指定管理期間が、どのような理由で3年になったのかお聞かせください。

観光政策課長 こちらの施設につきましては、昭和52年に建築されて、築42年ということもありまして、市といたしましても施設の修繕が多くなることが懸念されることから、指定管理期間を5年から3年にすることが妥当であろうということで、3年にさせていただきました。

松井委員 牛岳温泉スキー場事業特別会計についてですが、今、言われたように、今年度は天候によって営業日数が減少となり、入込み数の見込みが3万5,000人で終わりそうだとこのこ

とですが、稼働日数はわかりますでしょうか。

牛岳温泉スキー場所長 当初の目標営業日数は78日間であります。
実際に営業した日数が63日間です。

副委員長 ほかにないようですので、これをもって、議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第62号中商工労働部所管分、議案第69号から議案第72号まで、議案第76号から議案第78号まで、議案第82号、議案第83号、以上10件を一括して討論に入ります。
討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

副委員長 討論なしと認めます。
これより、議案第62号中商工労働部所管分、議案第69号から議案第72号まで、議案第76号から議案第78号まで、議案第82号、議案第83号、以上10件を一括して採決いたします。
各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

副委員長

御異議なしと認めます。

よって、各案件は、原案可決されました。

以上で、商工労働部所管分の議案の審査を終了いたします。

商工労働部の皆さんは、退室願います。

説明員を交代いたしますので、しばらくお待ちください。

〔商工労働部退室／農林水産部入室〕

副委員長

これより、農林水産部所管分の議案の審査を行います。

議案第62号 平成30年度富山市一般会計補正予算（第4号）、第1条歳入歳出予算の補正中、歳出第6款農林水産業費、第11款災害復旧費中、農林水産部所管分、第3条繰越明許費の補正中、第6款農林水産業費、第11款災害復旧費中、農林水産部所管分、第4条債務負担行為の補正中農林水産部所管分、
議案第73号 平成30年度富山市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）、
議案第84号 とやまスローライフ市民農園の指定管理者の指定の件、
議案第85号 富山市水橋東部農村地域交流センターの指定管理者の指定の件、
議案第86号 富山市八尾ほたるの里農村公園の指定管理者の指定の件、

以上5件を、一括議題といたします。
これより、順次、当局の説明を求めます。

農林水産部長 〔挨拶〕

農林水産部次長 〔議案第62号中
農林水産部所管分の概要について、
平成30年度繰越明許費について、
議案第73号の概要について、
議案説明資料により説明〕

農業水産課長 〔議案第62号中
担い手確保経営強化支援事業補助金について、
水橋漁港海岸離岸堤ブロック製作設置工事について、
水橋フィッシャリーナ指定管理業務委託料について、
議案説明資料により説明〕

農村整備課長 〔議案第62号中
多面的機能支払交付金について、
県営土地改良事業負担金等について、
国土地籍調査業務委託料等について、
議案第73号について、
議案書及び議案説明資料により説明〕

農林事務所 〔議案第62号中
農地林務課長 山のみち地域づくり交付金事業委託料等につ
いて、
精算補正について、
議案説明資料により説明〕

農政企画課長 〔議案第84号について、
議案書により説明〕

農村整備課長 〔議案第85号について、
議案書により説明〕

農林事務所 〔議案第86号について、
農業振興課長 議案書により説明〕

副委員長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

泉委員 林道事業費について少しお伺いしたいのです
けれども、県営林道事業に対する負担額の比
率一国、県、市の負担率一を教えてください。

農林事務所 事業によって、負担率は少し変わってくるか
農地林務課長 と思います。手元に資料を持って来ていない
ため、正確なことが言えませんので、後から
資料を提出することによろしいでしょうか。

泉委員 はい。今回の補正分にはなかったのですが、当初予算のほうで、ゼロから20%という書き方があったものですから、その辺のところを一度教えていただければ助かります。よろしくお願いします。

柞山委員 議案説明資料5ページの多面的機能支払い交付金についてお伺いいたします。
補正理由は事業実績により精算補正するものとあります。補正額3,560万円の内訳が、農地維持支払、資源向上支払（共同活動）、資源向上支払（長寿命化）と書いてありますが、いろいろな方に聞きますと、国の予算がつかなくて減額したという話もあるやに聞いております。この内容について、もう少し説明をいただけませんか。

農村整備課長 農地維持支払と資源向上支払（共同活動）につきましては、実際に活動された組織の活動量に応じて精算したところです。
もう1つの資源向上支払（長寿命化）については、3,000万円ということで、大きな数字になっております。こちらについては、国からの内示が今年度は少なかったということから、このような金額になっております。地元のほうでも、これではちょっと活動がしにくいということで、県、国のほうへは、来

年度の平成31年度はそのようなことがない
ように強くお願いをしております。

柞山委員 この長寿命化の計画につきまして、地元では、
担当部署や県などの指導を受けながら計画を
立ててきているというふうに聞いております
が、実際に年度末になると、このようになる
ということが、ここ数年見られています。
計画どおりにいかないと、5年間では事業が
こなせないというまた新たな問題が出てくる
など、全体として不信感が募るばかりであり
ますので、市としても、県や国などに現場の
考え方というか、そういうものを強く要望し
ていただきたいというふうに思います。

副委員長 要望ですね。ほかに質疑はありませんか。

柞山委員 議案説明資料7ページの国土地籍調査業務委
託料等についてですが、今回の補正で260
万6,000円—事業費としては260万円
で負担金が6,000円ということでありま
すが、これまで、この種のもものは毎年どのく
らいの進捗で調査をしてきているのかお聞か
せください。

農村整備課長 これまでは一正確な数字は今持ち合わせてい
ないのですけれども、調査の内容によって、

毎年毎年の事業費が変わってくるということで、基本的には3年程度一まず、資料収集等を行いまして、その後、現地の測量といったものを行いまして、最後に、また立会いをして、登記という形になるもので、金額としては2年目のほうが大きくかかるような形になっております。

今現在、ヘクタール数で言うと20ヘクタールほどのものを順次やっております。

柞山委員 当然、まだまだあるのだろうと思いますけれども、対象面積はどのくらいなのでしょう。わからなければ、後でいいです。

農村整備課長 はい。すみません。

副委員長 ほかに質疑はありませんか。

〔発言する者なし〕

副委員長 ないようですので、これをもって、議案の質疑を終結いたします。

これより、議案第62号中農林水産部所管分、議案第73号、議案第84号から議案第86号まで、以上5件を一括して、討論に入ります。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

副委員長

討論なしと認めます。

これより、議案第62号中農林水産部所管分、議案第73号、議案第84号から議案第86号まで、以上5件を一括して採決いたします。各案件は、原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

副委員長

御異議なしと認めます。

よって、各案件は、原案可決されました。

以上で、農林水産部所管分の議案の審査を終了いたします。

これで、3月定例会の当委員会に付託されました、補正予算等分の議案の審査は終了いたしました。

委員各位に、御相談申し上げます。

委員長報告については、私に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

副委員長

それでは、そのように取り計らいます。

お諮りいたします。

本日の委員会はこの程度にとどめ、散会いた

したいと思います。
これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

副委員長

御異議なしと認めます。

明日、3月15日（金曜日）は、午前10時から委員会を開き、商工労働部所管分の当初予算等分の議案の審査などを行います。
本日は、これをもって散会いたします。